

特集

地球温暖化を防ぐために、
私たちにできることは？

君にもできる 省エネ生活！

あなたは、「省エネ」という言葉を知っていますか？
「省エネ」とは、エネルギー資源の枯渇を防ぐため、電気・石油・ガスなどの消費の節約を図ることです。（広辞苑より）
平成19年度の夏に「ぎふ省エネチャレンジ市民運動」に参加された皆さんの「チャレンジ術」を学んで、あなたも省エネ生活にチャレンジしてみませんか？

1 見つめよう！ 1ヶ月の使用量を。

毎度お引越しいただきありがとうございます
電気ご使用量のお知らせ

平成20年 2月分	検針月日 2月25日	ご検針期間 1月25日～2月24日	ご検針回数 31回
ご使用量	860kWh		
内訳			
当分指示数	2038		
前月指示数	1178		
差引	860		
前年同月分 2月分	678kWh		

ご使用水量等のお知らせ

従量制	検針分	441
前月検針	検針分	362
今回使用水量	79m ³	
水道料金	10,206円	
積立予定金額	10,206円	
前年同月分使用水量	70m ³	
前年同月分使用水量	70m ³	

**1年前の使用量(同月)をチェックして、
目標をもとう！**

ご存じですか？皆さんの家では1ヶ月にどのくらいの電気や水、ガスを使っているのでしょうか。毎月送られる「使用量のお知らせ」を見ると、前月の使用量だけでなく、1年前の同じ月にどのくらい使ったかがわかります。**1年前の使用量より減らす**という目標をもつことが省エネ生活のスタートです。

1年前の使用量(同月)より、減らせたら、「ぎふ省エネチャレンジ市民運動(行動編)」の「げんこつ(減CO2)ポイント」になります。くわしくは、自然共生政策課HPを。
(例) 電気7月分削減達成→20ポイントget

▲前年の使用量(同月)

【問い合わせ先】岐阜市地球温暖化対策推進委員会事務局(岐阜市役所265-4141<内線6403> 自然共生政策課内)



2 始めよう！ 「チャレンジ術」を学んでムダを減らすことから。

チャレンジ術 1
エアコンの設定温度を1℃控えめにし、使用時間を決める。

チャレンジ術 2
照明をこまめに消す。

チャレンジ術 3
冷蔵庫のムダな開閉をしない！

チャレンジ術 4
コンセントをこまめに抜く。

チャレンジ術 5
省エネ電球に替える。

チャレンジ術 6
家の中を見渡して快適な部屋で過ごす。

チャレンジ術 7
打ち水やすだれを使って、暑さをしのぐ。

チャレンジ術 8
洗濯はまとめて洗う。

**できそうなことにチェックして、
家族と一緒に取り組んでみよう！**

昨年、「ぎふ省エネチャレンジ市民運動」に参加し、マイナス6%に成功した70を超える家庭の皆さんから寄せられた報告をもとに「効果があつた取り組み」をまとめました。家族で取り組むことが、達成する上で鍵となります。

3 応募しよう！ 「げんこつ(減CO2)ポイント」で「省エネチャレンジ市民運動」に。

取り組んだ成果をもとにして、「ぎふ省エネチャレンジ市民運動」に応募すると、抽選によって、省エネ啓発品を手に入れることができます。(サマ-チャレンジ取組期間7~8月、応募メ切9月30日)
(啓発品の例) マイはしセット・省エネ電球・アクアトぎふ年間パスポート・図書カード等のほか、協賛企業提供啓発品